

## 事故多発の鳥取市「今町二丁目交差点」で鳥取警察署と連携して啓発

～交通安全県民運動の初日に、鳥取警察署に啓発チラシを贈呈～

日本損害保険協会鳥取損保会(会長:増島 一郎・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 鳥取支店 支店長)は、交通安全県民運動の初日である12月11日(月)に、増島会長が鳥取警察署を訪問し、昨年人身事故が3件発生しており交通事故が多発する「今町二丁目交差点」での交通事故防止を目的とした啓発チラシを250部贈呈しました。

増島会長から、「損保協会では、安心・安全な社会の実現のため、高齢者の交通事故防止を重点取組みの1つとして掲げ、積極的に推進している。人身事故の半数以上が交差点・交差点付近で発生しているため、同チラシを活用して、「今町二丁目交差点」で連携した啓発活動を実施したい。」と挨拶がありました。

次いで、増島会長から、鳥取警察署・柴田 互 署長に、同チラシが贈呈された後、柴田署長から御礼の挨拶がありました。

その後、「今町二丁目交差点」に移動して、鳥取警察署と連携した啓発活動を実施しました。同チラシを受け取った人から、「今町二丁目交差点で事故が多発しているのは知らなかった。友人にも知らせてあげたい」などといった感想が寄せられました。

当支部では、引き続き、鳥取警察署をはじめとした関係先との連携を強化して、高齢者の交通事故防止をはじめとした交通事故防止に関する活動に取り組んでいきます。



柴田署長(右)にチラシを寄贈する増島会長(左)



啓発活動をする増島会長(左)



啓発活動の様子



啓発チラシ